

1. 経営理念

私たちは、日常を支える公共交通機関として、安全・安心を何よりも優先するとともに、質の高いサービスの提供にチャレンジし続けることで、お客様と福岡のまちの笑顔と元気を運びます。

2. お客様満足度100%に向けたチャレンジ

① 安全・安心の確保

安全を最優先とする組織風土をより高めるため、運輸安全マネジメントのスパイラルアップを図るとともに、教育訓練の充実などによる安全スキルの向上や、施設・車両などの安全性確保、様々な自然災害やテロ対策の強化等に取り組む。

運輸安全マネジメントの強化

○地下鉄の安全運行の確保に加え、お客様サービスの更なる向上を目的として、新たに専門部会を設置し、安全推進会議の機能を強化

車両、施設などの安全性の確保

【1000N系車両更新事業（4000系車両新造）】

○令和9年度までに全18編成を更新

【3000系車両列車制御装置更新】

○自動列車制御装置（ATC）、自動列車運転装置（ATO）の更新等を実施

【駅内外装改修】

○中洲川端駅・室見駅の内外装改修工事、大濠公園駅の実施設計を実施

【土木構造物の補修】

○トンネルなどの土木構造物について、点検などにより健全度を把握し計画的な補修工事を実施



災害対策・防犯対策の強化

【集中豪雨などによる浸水対策事業】

○駅出入口の経年劣化した止水板を改良

【リアルタイム車内防犯カメラの設置】

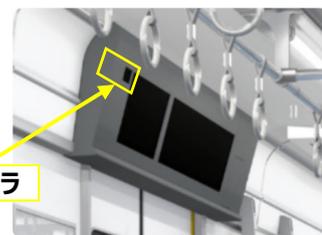
○令和9年度までに全車両導入予定

【車内・駅構内の巡回警備の強化】

○地下鉄全線の車内・駅構内において、県警OBによる巡回警備を実施

【駅内防犯カメラのAI技術の活用(実証実験)】

○駅内での犯罪の未然防止や転倒したお客様の早期発見などに活用



車内防犯カメラの設置イメージ(4000系)



② 快適で質の高いサービスの提供

お客様により満足いただける高品質なサービスを提供するため、スムーズな輸送サービスや快適・便利な環境づくりに取り組むとともに、高齢者や障がいのある人に対応したサービスの提供や来街者にも使いやすい環境整備など「ユニバーサル都市・福岡」にふさわしい地下鉄に向けた取組みを推進する。

【混雑緩和パッケージ】

○今後の利用者増に対応するため、混雑緩和に向けた対策を実施

七隈線：予備車1編成導入（令和6年3月）

4編成増備に着手

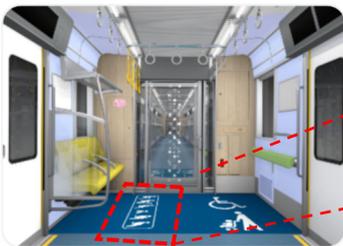
空港線：1000N系車両更新に合わせた増便

○増便による効果（ピーク時混雑率）

	R5年度末	R6年度末	R9年度末
七隈線	約125%	10pt改善	約115%
空港線	約130%	5pt改善	約125%

【車両優先スペースの改修】

○優先席の対象に、「小さなお子さま」を追加、優先エリアを一般部と明確に区分するなど、こどもファストトラックを推進



エリアを明瞭化



小さなお子さまやこども連れ

【地下駅的全館冷房化の推進】

○赤坂駅・六本松駅的全館冷房設置に向けた実施設計

【昇降機の増設】

○福岡空港駅のエレベーター増設に向けた設計を実施

【みんながやさしい・みんなにやさしいサイン改良】

○エレベーター優先利用案内サインを設置

○「認知症の人にもやさしいデザイン」をトイレ案内サインへ導入



ELV優先利用案内サイン（イメージ）

【マナー啓発の更なる強化】

○乗降マナー、優先席利用のマナー啓発を強化

○エスカレーター安全利用に関する新たなシステムの導入に向けた検証

○サイネージ等を活用した外国人利用者に向けたマナー啓発の強化

③ まちづくり・環境との調和

福岡のまちの発展に貢献するため、駅周辺のまちづくりに対応した駅施設の改良や、沿線の地域、イベント、施設などと連携した取組みを推進する。

また、脱炭素化の推進など環境対策に関する取組みを推進する。

【まちづくりとの調和】

○コンコースの利便性向上、賑わい創出のため、博多駅筑紫口をリニューアル（駅ナカ店舗新区画整備等）

【環境との調和】

○環境対策の取組みとしてFマーク灯などのLED化を推進

○地下鉄の年間使用電力量の40%に再生可能エネルギー由来電力を導入



Fマーク灯



電照広告

④ 収益力の強化

収益力を強化するため、お客様ニーズを的確に捉えた、マーケティングに基づく戦略的な営業施策を推進するとともに、広告・駅ナカ事業の強化に取り組む。

【利用促進施策の充実】

- 沿線周遊コース「ちか旅」の情報発信による地下鉄利用機会の創出
- 大型商業施設等と連携したプロモーションによる誘客
- 新たな企画乗車券の検討、既存企画乗車券の販売促進



【タッチ決済乗車サービスの推進】

- タッチ決済乗車実証実験のサービスの本格実施（4月1日～）
- 月上限サービス12,570円（全線定期と同額）の実施
- その他新サービスの検討



【広告・駅ナカ事業の強化】

- 天神駅東口に新たな店舗をオープン
- 4000系車両に広告用デジタルサイネージ設置
- 駅のデジタルサイネージ増設

【「ふくおか応援寄付（ふるさと納税）」の活用】

- 体験型返礼品として、新たに車両基地の見学ツアーを追加

◆ 見学ツアー例

- ・姪浜車両基地への入庫列車乗車 ・運転シミュレーター体験
- ・運転台見学+車両撮影会 ※営業運転前の4000系車両が撮影可能 ほか



姪浜車両基地

⑤ 経営戦略の改定

経営環境の変化に柔軟かつ迅速に対応できるよう、経営の基本計画である「福岡市地下鉄長期ビジョン」と、実施計画である「中期経営計画」の二本立てに再構築する。

○長期ビジョンの施策目標

「安全・安心」「快適で質の高いサービス」「まちづくり・環境との調和」「事業を支える経営基盤」を目標に掲げ、お客様満足度100%に向け果敢にチャレンジする

3. 人材育成・活性化、コンプライアンスの推進等

人材確保と育成

- 職員1人ひとりがその果たすべき役割と能力を自覚し、多様なお客様ニーズに的確に対応できる人材を育成
- 技術指導教官による職員の技術力の継承・向上
- 運輸関係職員の計画的な採用
- 資格取得に関する費用助成拡大

生産性の向上

- 業務効率化に向けた職場環境整備（本局内フリーアドレスの推進）
- 無線LANPC、プロジェクターを活用した会議のペーパーレス化
- 業務の進捗管理を徹底、適宜、業務配分の見直しや協力体制の構築
- 有給休暇の取得促進、ワークライフバランスの推進

コンプライアンスの推進

- 服務規律の確保及び公務員倫理の確立に向けコンプライアンスを徹底